

# 新春懇親会のお知らせ

—— 日本経済の一層の発展を願って ——

## 時代を刷新する会

日時 平成三十一年一月十七日(木) 受付午前十一時半より、開会正午、終了午後二時半

場所 ホテル・ルポール麹町 千代田区平河町二丁目四十三番地 03-3265-5365  
三階マール 地下鉄(地図参照) 有楽町線麹町駅下車 一番出口徒歩三分

- 次 第 司会進行 清原淳平 専務理事
- 年頭挨拶 岸 信夫 会長代行、衆院議員・安全保障委員長、元外務副大臣
- 年頭挨拶 半田晴久 理事長
- 乾杯 当日出席の長老役員
- 祝 膳 会食(会席料理)

各部会長・委員長・会員よりの年頭所感、または余興

- 会費、一万円(会席料理予約の為、御出席者は一月七日までに御返信・御送金を！)
- お振込み先、りそな銀行 参議院支店 普通預金 6991669
- 受取人 時代を刷新する会

事務局電話(03) 3272-4320 専務理事・清原淳平、担当 重田、高津、森山  
当日連絡先 080-8836-6203 (重田) 080-9292-2620 (高津)

返信 電話 または、FAXにて、事務局まで、新年会の出欠の御連絡を、下さいますよう！

御芳名  
▼事務局FAX(03) 3507-8587

○ 平成三十一年一月十七日(木) 出 欠 於ホテル・ルポール麹町三階マール

### ◎御報告

去る十二月十三日(木)の例会は、作家・歴史研究家で、二十五年以上におわたって、雑誌に「逆説の日本史」を連載されて御講話をいただいた。井沢元彦先生は、日本古来からある「ケガレ」といって、怨霊・悪霊・邪霊・穢れ・汚れ、など、目に見えないものの存在を説き及ぶ。その中でも「ケガレ」は、最も重要な要素で、日本の歴史を語る上で欠かせない。先生は、この「ケガレ」を、現代社会の病巣として捉え、その根絶を期す必要があると説く。先生は、この「ケガレ」を、現代社会の病巣として捉え、その根絶を期す必要があると説く。先生は、この「ケガレ」を、現代社会の病巣として捉え、その根絶を期す必要があると説く。

△今日「時代を刷新する会」とは、と感動して帰られまし。その後の意見交換も盛んで、(清原記)

△「時代を刷新する会」とは、と感動して帰られまし。その後の意見交換も盛んで、(清原記)

△「時代を刷新する会」とは、と感動して帰られまし。その後の意見交換も盛んで、(清原記)

△「時代を刷新する会」とは、と感動して帰られまし。その後の意見交換も盛んで、(清原記)

△「時代を刷新する会」とは、と感動して帰られまし。その後の意見交換も盛んで、(清原記)

△「時代を刷新する会」とは、と感動して帰られまし。その後の意見交換も盛んで、(清原記)

△「時代を刷新する会」とは、と感動して帰られまし。その後の意見交換も盛んで、(清原記)

△「時代を刷新する会」とは、と感動して帰られまし。その後の意見交換も盛んで、(清原記)

△「時代を刷新する会」とは、と感動して帰られまし。その後の意見交換も盛んで、(清原記)

△「時代を刷新する会」とは、と感動して帰られまし。その後の意見交換も盛んで、(清原記)

△「時代を刷新する会」とは、と感動して帰られまし。その後の意見交換も盛んで、(清原記)

▼事務局電話(03) 3272-4320 専務理事・清原淳平、総務重田典子、高津優介、経理森山僚子